或問

編集後記

『或問』第46号をお届けします。論考13編、 翻訳1編が収められています。内容的には歴 史学、言語学、訳語史、社会史、言語教育と 多岐に渡っています。『或問』はいわゆる同 人雑誌で、中国の評価体系において認められ るものではありませんが、それでもいつも最 新の研究成果を小誌に寄せていただき、学界 に提供してくださった著者の皆さまに感謝 するほかありません。

2025年も半ば過ぎました。前号でお伝えし た東アジア文化交渉学会第17回国際学術大 会が杭州にて成功裏に開催されました。来年 は、福建師範大学にて開催することになりま した。厳復研究、南洋において繰り広げられ た文化交渉の研究が重要なテーマになるで しょう。多数のご参加を期待しております。

巻頭の人物写真は、郭実猟(1803-1851) と大西祝(おおにし はじめ、1864-1900)で す。郭に関しては荘欽永氏の論考をご参考下 さい (長文のご論考で、後半は次号に)。大 西祝に関しては哲学以外の分野ではそれほ ど知られていないかも知れません。わたし は、最近になって大西によってヨーロッパの 「啓蒙運動」が初めて詳細に日本に紹介され たことを知りました。「啓蒙=enlightenment」 の成立と近代啓蒙における語彙的基盤につ いてもう少し調べてみようと思います。

杭州の夏は異常に暑いそうです。本格的な 夏が到来する前に大阪に逃げてきました。し かし大阪も負けていません。皆さん、くれぐ れも中暑にならないようお祈りします。 (^0^)/ウフフ

次号は第47号になり、2025年11月末を締め 切りとさせて頂きます。皆様のご寄稿を心待 ちにしております。

第47号編集担当:沈国威(2025.6.30)

執筆者一覧

松浦 章 (関西大学)

田野村忠温 (大阪大学)

荘 欽永 (新躍社科大学)

莫崇遠/楊帥可 (広州外語外貿大学)

彭兵/朱棠 (湖南科技大学)

李 晶鑫 (関西大学・非)

鄒 王番 (関西大学・非)

劉紅 (法政大学・非)

王 海姣 (南京中医薬大学)

欧晴/王思斉 (広州外語外貿大学)

羅佳穎/劉孟洋 (大連理工大学)

劉 赫洋 (仏教大学)

王麗娟/孫曦宇 (浙江財経大学)

徐 克偉 (中国農業大学)

或問 第47号 2025年6月30日発行 WAKUMON No.47 (2025.6) 編集•発行:

近代東西言語文化接触研究会 代表者 内田慶市 E-mail:u keiichi@mac.com http://keiuchid.sakura.ne.jp

編 集 沈 国威

E-mail:shkkv@kansai-u.ac.ip https://www2.kansai-u.ac.jp/shkky/

事務局: 関西大学 惟謙館 2階 研究室

ダイヤルイン 06-6368-3268

564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 口座番号:ゆうちょ銀行418 8826277 口座名称: 近代東西言語文化接触研究会

印 刷 游文舎

頒価 1,500円